

(別紙)

令和5年12月定例会議 一般質問

7番議員 今西 景子

開成町の一時保育を問う

開成町は子育て世代が多く移り住んでおり、生産労働人口が増加し、町の力となっていることは言うまでもない。子育て世代の移住・定住化に向け、子育てしやすい開成町を目指し、子育て支援体制を整備し、ますます充実させることが求められる。

こども・子育て支援事業の一つである、一時預かり事業、通称一時保育は、病気や通院、仕事、育児不安、育児負担軽減のため、一日、時間単位で一時的に保育を提供する子育て支援事業で、その需要は途絶えることがないばかりか、核家族化でますます増加している。

一方、一時保育を提供する保育施設としては、単発的に子どもを保育するゆえ、子どもの気持ちに寄り添うために、子ども一人に対し一人の保育士が関わる場合が多く、通常の保育よりも格段に人手と経費がかかる。そのため開成町では一時保育の提供が困難な状況になっている。

今後安定的に一時保育を提供していくために、どのような対策をとっていくのか、町の考えを問う。